

1 事業計画

伊勢志摩国立公園は、昭和 21 年 11 月 20 日に戦後初の国立公園として指定され、内陸の森林景観とリアス海岸の特異な地形が織り成す豊かな自然、そして地域の暮らしが育んできた文化を有する、かけがえのない地域資源であります。

本年 11 月 20 日に指定 80 周年の節目を迎えるにあたり、これら貴重な自然と文化を守り、次代へ確実に継承していくため、記念事業を計画的かつ円滑に推進する体制の整備が求められてきたことから、関係機関・団体の参画のもと「伊勢志摩国立公園指定 80 周年記念事業実行委員会」を設置し、伊勢志摩地域および三重県と連携しながら、記念事業の推進に取り組んでおります。

また、国立公園の指定日を祝う記念イベント「Happy Birthday! 伊勢志摩国立公園」における「石原円吉賞」については、「伊勢志摩国立公園賞」と名称を改め、引き続き表彰を実施いたします。併せて、多くの来訪者が伊勢志摩国立公園の自然に触れられるよう、案内活動やエコツアーの開催にも努めてまいります。

さらに、当協会が佐田浜西公園内に所有する旧鳥羽ビジターセンターの土地譲渡につきましては、令和 7 年度（予定）の土地売買契約により、所有不動産の解体工事を進めたうえで、8 年度末には更地として鳥羽市へ引き渡す予定としております。

以上、80 周年記念事業および旧鳥羽ビジターセンターの解体・譲渡に関する事業を中心に、当協会として着実に取り組みを進めてまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（１）伊勢志摩国立公園エコツーリズムの促進と広報事業

① 伊勢志摩エコツアーの開催

伊勢志摩国立公園内の 3 市 1 町における自然や文化的資源を活用し、「伊勢志摩エコツアー」を開催します。

今年度は、新たに伊勢志摩国立公園指定 80 周年記念事業として近畿日本鉄道との連携企画を実施するとともに、伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会との共同企画も継続して展開します。

〔開催予定〕計 9 回

10 月 24 日	鳥羽市	「答志島」	80 周年連携
11 月 7 日	志摩市	「英虞湾」	80 周年連携

- 11月28日 南伊勢町 「鵜倉半島」 80周年連携
- 12月12日 伊勢市 「古市街道」 80周年連携
- 12月20日 伊勢市 「龍ヶ峠」
- 1月10日 南伊勢町 「局ヶ頂」
- 2月13日 鳥羽市 「菅島」
- 2月27日 志摩市 「浜島」
- 3月13日 伊勢市 「朝熊岳道」

＊都合により日程及びコースを変更する場合があります。



② 「石原円吉賞」から「伊勢志摩国立公園賞」へ

伊勢志摩国立公園の豊かな自然環境や歴史・文化といった地域資源を次世代へ継承していくためには、住民の皆さまが国立公園の魅力を実感し、愛着を深めていただくことが重要です。

その契機づくりとして、当協会では国立公園の指定日に合わせ、記念イベント「**Happy Birthday!** 伊勢志摩国立公園」を開催してきました。今年度は、指定日である11月20日に「80周年記念式典」を実施するとともに、「石原円吉賞」を「伊勢志摩国立公園賞」と名称を改めた表彰式を併せて執り行います。

③ 伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会事業

ガイド力を高め、持続可能で誰も取り残さないアクセシブルツアーの販売促進に取り組めます。

④ 関係機関等への協力

- 環境省・伊勢志摩国立公園地域協議会
- 伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会

○鳥羽市エコツーリズム推進協議会

⑤ ホームページの改修

当協会のホームページは、現行システム導入（2007 年導入。2019 年一部改修）から年数が経過しており、機能面・情報発信面の双方において、現状では時代のニーズに十分対応できない状況にあります。

このため、ホームページの改修を実施し、利用者にとって分かりやすく、当協会の事業内容を効果的に発信できる体制の整備を図るものです。



○改修の主な内容

- ・ サイト全体を最新化し、デザインを一新するリニューアルを行う
- ・ トップページでイベント情報を発信
- ・ 伊勢志摩国立公園の歩みの紹介と 80 周年特設サイトへのリンク設置
- ・ 石原円吉賞の紹介
- ・ 原稿や写真を最新化しサイトの鮮度を高めます
- ・ 最新の更新システム導入とセキュリティ向上

（２）鳥羽ビジターセンターの効果的な運営

① 来訪者に伊勢志摩情報の提供と案内

鳥羽ビジターセンターでは、訪問者に対して伊勢志摩国立公園の特徴や見どころを分かりやすく説明するとともに、観光資料の提供や地域情報、アクセス案内などを行います。

また、旧鳥羽ビジターセンターの解体に伴い、これまで施設内に設置されていた伊勢志摩国立公園立体地図の一部を現ビジターセンター前へ移設することを検討します。これに加え、環境省に設置いただいたデジタルサイネージを併

用し、より効果的な案内が行えるよう体制を整えます。



② クラフト体験教室の開催

夏休みを中心に当ビジターセンター前でクラフト体験教室を開催します。

地元の子供たちや観光客に伊勢志摩の身近にある自然素材（貝がら、木の実等）を使った工芸づくりを通じて、伊勢志摩国立公園の魅力を感じて、自然環境の大切さを知っていただくことに努めます。

③ カウンター販売における商品ラインナップの充実

○取組の方向性

来訪者の満足度向上と地域の魅力発信を目的として、販売商品の充実を図ります。既存の絵はがき、ポスター、冊子『歩いて伊勢志摩』に加え、地域性・独自性を活かした商品展開を進めます。

○海女ポスターデザインの活用

昭和 30 年代に作成された海女ポスターのデザインは、伊勢志摩地域の歴史と文化を象徴する貴重なビジュアル資源であります。

・復刻版ポスター

当時のデザインを忠実に再現し、観光客の記念品としての需要に応えます。

・ポストカード

手軽に購入できる商品として人気が高く、地域の魅力を広く発信するツールとして活用します。

○今後の展開

海女文化をテーマとした商品シリーズの拡充を検討し、ビジターセンターのブランド価値向上につなげます。

（３）伊勢志摩国立公園の美化活動事業

伊勢志摩国立公園の快適な利用環境の確保を目的として、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町の各ボランティア団体の協力を得ながら、公園内の主要利用拠点において、ゴミ拾い清掃等の環境美化活動を実施します。

○伊勢市：飛滝林道、二見神前海岸、二見浦海岸(賓日館周辺)

○鳥羽市：鳥羽駅前佐田浜一円、答志地区

○志摩市：おうむ岩周辺、天の岩戸周辺、御池周辺、渡鹿野島周辺、安乗岬、国府白浜、阿児の松原、宝門の浜・須場の浜、

船越前浜、御座金比羅山、布施田ふれあい公園、大矢浜海岸、黒崎海岸

○南伊勢町：相賀浦ニワ浜、中津浜浦海岸、礪浦ニワの浜・台場の浜、宿田曾漁港、鵜倉園地（みそねの浜）



（４）旧鳥羽ビジターセンターの土地譲渡について

旧鳥羽ビジターセンターの鳥羽市への土地譲渡については、令和 7 年度における土地売買契約に基づき、当協会が所有する事務所棟（床面積 32.25 m²）の解体工事を実施します。また、三重県が所有する建物の解体工事完了後、当協会所有の土地（地積 331 m²）を更地として鳥羽市へ引き渡すこととします。



(5) 伊勢志摩国立公園指定 80 周年記念事業の取り組み

伊勢志摩国立公園指定 80 周年記念事業につきましては、実行委員会関係者の皆様より多大なるご支援を賜り、各種事業の準備および展開を進めております。

8 年度においては、4 月 26 日に実施予定の帆船「日本丸」体験乗船会や、国立公園の指定日である 11 月 20 日に開催予定の 80 周年記念式典をはじめ、多彩な内容の記念事業を展開してまいります。

